

# 北池袋スタジオ 機材利用ガイド

スペースレンタル利用者向け：MOTU M2 使用マニュアル

# はじめに:ご利用の判断基準

- ✔ **セルフRECの条件**：DAWの基本操作、およびPCとのオーディオ接続の知識がある方を対象としています。
- ! **補助プランの推奨**：PC作業や本ガイドの説明に不安を感じる方は、無理な操作をせず「REC補助付きプラン」を強くおすすめします。
- ⚠ **機材保護**：不適切な操作は精密機器（マイク・IF）の故障に繋がります。必ず手順を遵守してください。

## メイン機材: MOTU M2 の概要

### クラス最高の高音質インターフェース

MOTU M2は、プロフェッショナルな音質をコンパクトに提供するUSBオーディオインターフェースです。

液晶メーターによる視認性の高いレベル管理と、低ノイズなプリアンプが特徴です。スタジオでの高品質な録音を支えます。



# 手順1: ドライバーのインストール

## 検索とDL

1. Webブラウザで「MOTU M2 ドライバー」と検索。
2. 公式サイトから最新のインストーラーをダウンロードします。

## 展開と導入

3. ダウンロードしたフォルダを展開（解凍）。
4. インストーラーを実行し、画面の指示に従ってPCへ導入してください。

## 手順2: 物理接続と電源 ON

接続は「一番最初」に

1. 背面のUSB端子とPCを接続します。  
※本機はバスパワー駆動のため、PC接続がないと電源が入りません。
2. 背面右側の電源スイッチをONにします。



## 手順3: 48V電源(ファンタム)

48

V

### コンデンサーマイクの起動

スタジオ設置のコンデンサーマイクは、この「48V」ボタンを押さないと音が出ません。

前面パネルの各入力チャンネルにあるスイッチを押し、点灯を確認してください。必ずマイクを繋いだ状態で押してください。

## ボーカル録音のコツ: マイク距離



### 「こぶし一つ分」が理想

マイクとの距離は20cm程度（こぶし一つ～一つ半）を保ちます。

近すぎると低音が強調されすぎ（近接効果）、遠すぎると部屋の響きが混じってしまいます。ポップガードの中心を狙って歌いましょう。

# ボーカル録音のコツ:レベル管理



## モニタリング

ヘッドホンから自分の声とオケがバランス良く聞こえるよう、MIXつまみや各音量を調整します。



## ゲイン設定

一番大きな声で歌った時に、メーターが「赤色」にならないよう、GAINつまみで微調整します。

---

# 【超重要】 終了時の正しい手順

この順番を守らないと、マイク故障の原因となります。

# トラブル解決チェックリスト

症状	確認事項
マイクの音が全く入らない	48VスイッチはONになっていますか？ 物理ケーブルは奥まで刺さっていますか？
PC側で機材を認識しない	ドライバーは正しくインストールされていますか？ 背面の電源はONですか？
音がプツプツ途切れる	PCのバッファサイズの設定を確認してください。

## 補助が必要な場合

「機材の使い方はわかったけれど、最高のテイクを録ることに専念したい。」

そんな時は、専門スタッフがセッティングから録音までをサポートする「REC補助付きプラン」をご検討ください。当日アップグレードも可能です。

# Questions?

不明点はスタッフまでお気軽にお声掛けください。

北池袋スタジオ | 北池袋駅より徒歩9分

# Image Sources



<https://www.adorama.com/images/Large/MTM2A2.JPG>

Source: [www.adorama.com](http://www.adorama.com)

---



<https://media.startech.com/cms/products/main/5g4ac-usb-a-hub.mai>

Source: [www.startech.com](http://www.startech.com)

---



<https://i.ytimg.com/vi/qPB30mBcig8/maxresdefault.jpg>

Source: [www.youtube.com](http://www.youtube.com)